

# 飛躍の1年、福島商業高校生徒が大活躍

福島商業高校は今年度から全国募集による道外からの入学や、福島町青少年交流センター新潮学舎のオープンなど、新しい1年となりました。

道外から入学した生徒4名は初めて福島町で1年を過ごし、地域の方々との交流を積極的に行うことができました。

また、福島商業高校生徒は校内行事だけではなく、町内の各イベントでも活動の場を広げ、地域を盛り上げました。これからの福島商業高校の活躍にご期待ください。

## ■吉岡小学校運動会



競技のお手伝いのほか、リレーやよさこいなどに参加し、子どもたちや地域の方々との交流しました。

## ■昆布干しのアルバイト



男子2名は町の基幹産業である昆布養殖のアルバイトをしました。朝4時からの仕事は大変でしたが、都会ではできない体験となりました。

## ■福島大神宮例大祭



祭礼行列や各町内会のパレードに参加し、踊りや太鼓などを披露しながら町内各地を盛り上げました。

## ■福島町 FOOD STADIUM



アルバイトで出店のサポートをしながら、町民に明るく接客対応をしていました。

## ■南北海道駅伝競走大会



競技役員として参加し、ゴールテープ係やちゃんこ鍋の振舞いなど、参加したランナーの皆さまをサポートしました。

## ■青少年の主張大会



生徒2名が、それぞれのテーマで自身の経験や思いを交えて発表しました。



## ■教育長杯争奪ソフトバレーボール大会



高校から2チームが参加し、大人たちを相手にハツラツとしたプレーを見せました。また、地域の方々とスポーツを通じて楽しく交流することができました。